

<論文募集案内>

地盤工学会九州支部 70 年記念
地盤防災減災に関する技術フォーラム
—アジアの地盤災害軽減を目指して—
Technical Forum on Mitigation of Geo-disasters in Asia



主催：地盤工学会九州支部
後援：土木学会西部支部（予定）

地盤工学会九州支部は、今年 11 月に 70 年を迎えます。九州支部では、これまでアジア地域とのジョイントシンポジウムを継続的に行い、地盤工学に関する東アジアネットワークを構築してきました。一方で近年では、自然災害がたびたび発生し、社会基盤やシステムの脆弱性が顕在化しています。これらの被害軽減や予防のために、積極的な情報共有や国際連携を推進していくことが求められています。

九州支部では、これまで 8 回のジョイントシンポジウムを行ってきましたが、今回は記念事業として、学術セッションと技術パネル展示を合わせた新しい形の技術フォーラムを開催します。国内外で抱える地盤防災減災に関する様々な問題を意見交換し、それらの現状と課題を多くの方が認識・共有できるように、基調講演や国内外の災害事例報告等も予定しておりますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。また、以下のテーマに関する論文ならびに報告を募集しますので、奮ってご応募ください。

1. 期日：2019 年 11 月 13 日（水）～15 日（金）の 3 日間
2. 会場：熊本 KKR ホテル（熊本市中央区千葉城町 3-31 電話 096-355-0121）
3. 内容
 - ① 地盤防災減災に関する学術セッション
 - ・ 基調講演，テクニカルセッション，ポスターセッション，現場見学
 - ・ 国内外のネット参加による災害事例報告
 - ※ 会議使用言語：英語と日本語を併用します（英語発表の場合は日本語の簡単な説明をつけます）
 - ② 地盤防災減災に関する技術展示
 - ・ 一般募集の技術パネル展示
 - ・ 学術論文と技術報告のポスターセッション
4. テーマ
 - ① 地盤災害・防災：豪雨，地震，地すべり，斜面安定・崩壊，被害調査など
 - ② 地盤改良・補強土：地盤材料，改良工法，対策工法など
 - ③ 変形挙動：液状化，地盤の変形，地盤と構造物，模型実験，数値解析など
 - ④ 計測・予測技術：センサー，モニタリング，計測機器，IoT，VR など
 - ⑤ リスク管理・マネジメント：防災教育，人材育成，災害廃棄物，ハザードマップなど
5. 論文投稿要領
 - ① 論文（英語）：A4 サイズ，4～6 ページ，2 名以上の査読あり
 - ② 報文（英語）：A4 サイズ，2 ページ，査読なし詳細は学会ホームページ等でアナウンスします。

6. 各種締切日
アブストラクト提出：2019 年 6 月 30 日（日）
 - ①論文タイトル，②著者，③区分（論文／報文），④所属・連絡先 を下記の申込先まで e-mail で提出論文原稿提出：2019 年 8 月 31 日（土）
最終原稿提出：2019 年 9 月 30 日（月）

7. 登録料

	地盤工学会会員	非会員	学生会員	非学生会員
3 日間のフル参加費用	30,000 円	35,000 円	20,000 円	23,000 円

※ 登録料には、技術フォーラム参加費、論文集 USB、昼食代、懇親会費、現場見学会費を含みます。
※ 技術フォーラムの一般参加および技術パネル展示の申込みは、別途学会ホームページ等でアナウンスします。

8. 申込先・問い合わせ先
地盤工学会九州支部
〒810-0041 福岡市中央区大名 2-4-12 CTI ビル 2 階
TEL：092-717-6033，FAX：092-717-6034，E-mail: jgsk_jimu@able.ocn.ne.jp